

## 「宇宙工学講座 閉講式」で表彰されました

12月19日(土) 岐阜大学において宇宙工学講座の閉講式があり、本校から参加した理数科3年生が成績最優秀により学長から「森脇賞(学長賞)」を授与されました。

この講座は、岐阜大学の主催で、県内の高校生に対して宇宙工学に関する基礎知識を習得し、今後の人工衛星・ロケット・航空産業で活躍する人材育成を目的としたものです。工学部教授やJAXAの技術者・研究者の方が講師となり、7月から月2回ずつオンラインで行ってきました。「世界の宇宙開発と日本の計画」、「人工衛星の制御エンジン」など、専門性の高いテーマでしたが、興味・関心をもって聴講し、高校生からの質問も活発に出されていました。本校からは1名が参加し、定期考査と重なって大変な時もありましたが、すべての講義を欠かさず参加して毎回レポートを提出しました。レポートの内容も素晴らしいかったと、講師の先生からもお褒めの言葉をいただきました。



### <受賞した生徒の談話>

岐阜大学やJAXAの先生方が分かりやすく講義をしてくださったおかげで、宇宙工学について楽しく学ぶことができました。レポートは簡単ではなく締め切りギリギリまで悩むことも多々ありましたが、半年間一生懸命に頑張ってきてよかったです。その結果、森脇賞という名誉ある賞をいただくことができ、今は嬉しい気持ちでいっぱいです。この経験を忘れることなく、これからも夢に近づけるよう全力で頑張っていきたいと思います。